

学校保健

平成16年3月1日

No. 251

JAPANESE SOCIETY
OF
SCHOOL HEALTH(財)日本学校保健会ホームページアドレス
<http://www.hokenkai.or.jp/>

(財)日本学校保健会

おめでとう73校

平成15年度21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰によせて

審査委員長 矢野 亨



本日、第2回の「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰式」をこのように盛大に行うことができ、まことにうれしく思います。ご来賓をはじめ、全国各地からご出席いただいた児童生徒の皆さん、先生方、そして関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。

現在、学校現場では、いじめ、虐待、不登校、性の問題、喫煙・飲酒・薬物乱用や生活習慣病の兆候など多くの健康課題を抱えていることは、ご存知のとおりであります。そして、このような健康問題は、学校だけでなく生活の場である家庭、そして地域社会がともに連携・協力することが不可欠であります。

日本学校保健会では、このような観点から、新しい視点での全国的な表彰制度を創設することにより、学校における現代的な健康課題について意欲を持って取り組むインセンティブになるものと考え、また、多くの学校保健会からの強い要望もあり、昨年度から実施することにしました。

今年度は、各都道府県・政令指定都市学校保健会の審査を経て、73校が推薦されました。昨年の9月から12月の約4ヶ月間にわたり、審査委員の先生方に、熱心に選考を重ねていただき、1月16日付けでお知らせいたしましたように、最優秀校3校、優秀校11校、特別奨励校1校、優良校58校が決まりました。

本日は、最優秀校、優秀校、特別奨励校の学校代表や児童生徒代表の方々にご出席いただいております。それぞれ健康教育や学校保健活動に工夫をこらされ、表彰校にふさわしい成果を挙げられました。また、優良学校にも、応募書類のようすから、健康教育の素晴らしい実践が覗えました。

73校の皆様、おめでとうございます。心からお祝い申し上げ、敬意を表します。

現在、学校保健で求められるのは、「健康教育の重要性」であります。この表彰事業が、その意味で学校保健の進歩向上に大いに役立つていただけることを期待しています。今後とも、この表彰事業に対する一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、表彰事業にご後援いただいた文部科学省、厚生労働省はじめ関係団体の皆様並びに協賛いただいたP&G様に、心から感謝申し上げます。

(財団法人 日本学校保健会会長)

目次

| | |
|---------------------------------|-------|
| 21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰によせて | |
| おめでとう73校 | 1 |
| 審査を終えて | 2 |
| 最優秀校の実践 | 3-5 |
| 二戸市立金田一小学校・鶴岡市立湯田川小学校・高崎市立塙沢中学校 | |
| 21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰学校一覧 | 6 |
| Q&A「肥満傾向」への対策 | 7 |
| 「学校環境衛生の基準」の改訂について | 8-10 |
| 読者プレゼントコーナー | 11 |
| 斡旋販売商品のご案内 | 12-14 |
| 換気予報・マイティチェック | |
| ホルムアルデヒドテストスリップ | |
| 事務局便り | 14 |
| 新刊図書のご紹介／虎ノ門 | 15 |

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。FAXでお寄せください。

乞御回覧

| 校長 | 教頭 | 保健主事 | 養護教諭 | 学校栄養職員 | PTA | 会長 | 副会長 |
|----|----|------|------|--------|-----|----|-----|
| | | | | | | | |

審査を終えて

審査委員会小委員長 吉田瑩一郎



第2回目に当たる今年度の審査対象校は、小学校50校、中学校16校、高等学校5校、養護学校2校の計73校であった。

審査は、提出された資料による書類審査と学校訪問による実地調査によ

って行ったが、書類審査

では、優良校と優秀校候補校の選考を行った。その結果、推薦のあったすべての学校がそれぞれの校種で「優良校」として全国的に大きな推進力になり得ることが認められた。

そして、それらの中から秀れた成果を挙げている優秀校候補校小学校9校、中学校3校、高等学校1校、養護学校1校、特別奨励校候補校2校を選び、実地審査を行った結果、優秀校候補校の中から「最優秀校」として小学校2校（小規模校1、中規模校1）、中学校1校、「優秀校」として小学校8校（小規模校3、中規模校3、大規模校2）、中学校1校、高等学校1校、養護学校1校、特別奨励校として高等学校1校を選考した。

ところで、審査を通して感じたことの第1は、昨年もそうであったが、15期中教審答申にいう全人的な力、実践的な力としての「生きる力」の育成を目指し、児童生徒の健康課題を学校課題として、教職員が一体となって健康な学校づくりを推進しているということである。そして、ヘルスプロモーションの観点から学校が積極的に地域の関係機関・団体等に働きかけ、学校と家庭、地域社会との連携の緊密化に努め、児童生徒の行動変容に成果を挙げつつある学校が目につくようになってきたということである。

第2は、活動の基盤となる学校保健計画と活動の推進体制についてであるが、学校保健計画につ

いては、学校保健活動（保健教育、健康管理、組織活動）の総合的な基本計画として、学校安全計画とは別個に作成している学校が多く見受けられた。この傾向は、最優秀校、優秀校に顕著で、内容的にも保健教育のうちの特別活動の学級活動・ホームルーム活動における授業としての保健指導について、月別・学年別に題材名を明記するなど学級単位の指導の充実にきめ細かな配慮が見られた。また、保健学習や保健指導における学習の発展として児童生徒主体の健康フェスティバルを計画する学校も少なくなかった。

推進体制については、成果を挙げている学校ほど保健主事と養護教諭が孤立することなくよく活躍し、校内の推進組織も充実していた。

第3は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の活動状況についてである。本年度から活動状況調査票に項目を新たに起こしたものであるが、従前のような保健管理中心の活動だけでなく、平成9年9月の文部省保体審答申の指摘にあるような教職員の校内研修や保健指導の授業等健康教育への参画も予想以上に活発に行われていた。学校側が有効な出番をどのように企画するかにかかっているようと思える。

第4は、学校保健委員会についてであるが、金田一小学校の自校開催のほか中学校との合同での年3回の開催、塚沢中学校の運営案を作成しての年6回の開催、協議の過程でグループ討議方式を取り入れるなど運営の工夫、香川中央高校の生徒を主体とした地域保健との連携を重視した組織と運営、八王子養護学校の学校の特性を生かした組織運営の工夫等、地域や学校の実情に即した実質的で、個性的な形態が見られたことは大きな収穫であった。

（日本体育大学名誉教授）

地域に広がる学校保健委員会活動

岩手県二戸市立金田一小学校 校長 高田 清孝



1. 学校経営方針と 健康教育

本校では教育目標に「考える子、明るい子、たくましい子」を掲げている。とりわけ「健必ず出康でたくましい子ども」を育てることは、生涯を通じて健康で安全な生活を送るために基礎を培うという意味からも重要であると考えている。

健康教育については、児童の発達段階に応じ、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など教育活動全体を通じて実施している。

「健康でたくましい子ども」の育成のためには、学校・家庭・地域との連携を密にし、相互の理解と信頼関係を深めて、健康課題に一丸となって取り組む組織が整備され、機能することが必要である。幸い本校学区民の健康への関心は高く、学校三師の協力が非常によい地域であり、学校保健委員会組織を中心母体として、伝統的に取り組んできている。

2. 本校の健康教育課題

本校児童は、明るく素直でスポーツ好きの児童が多い反面、ライフスタイルの変化によると思われる心身の不調の訴えも見受けられる。

隣接する中学校でも同様の傾向にあることから、地域の健康課題と捉え学校保健委員会組織を生かしたいと考えた。

児童生徒の心身の実態を探り、今後さらに変化するであろうライフスタイルにどのように対応していくか試行錯誤を重ねている。

3. 学校保健委員会の実践

①金小すこやか会議（学校保健委員会）

議題を家庭や地域の問題に絞り、「主役は児童と保護者」という思いで、年3回開催している。平成11年度からは「生活リズムを考える」を小・中学校共通テーマに掲げ活動している。

学校三師の全面的な協力をいただき、短時間で能率よく協議するよう努めている。

②小・中学校の連携

テーマを統一しての活動のため、互いの学校保健委員会には構成員の代表が必ず出席し、情報交換及び役割の確認をすることが定着している。議題によっては、小・中・合同開催もあり「地域の子」という視点で意見交換が行われる。この他、水上安全講習会や各種講習会、学習会にも連携の輪が広がっている。

③地区保健委員会

金小すこやか会議、小・中合同学校保健委員会に出席した各地区保健体育部員は、自分の地区で「地区保健委員会」を開催し会議の様子を伝えると共に議題に沿った話し合いを行っている。

どこの家庭も忙しい時代のため、長期休業中の育成会行事等で多くの保護者が集まる機会を活用し開催している。呼び名は堅苦しいが、顔見知り同士が膝を突き合わせて子どもの健康を話題にするため、率直な意見が多く出される。

④家族すこやか会議

地区保健委員会に出席した保護者は、自分の家庭へ議題を持ち帰り家族という単位「家族すこやか会議」を開いている。

その家庭なりの解決方法を話し合い「我が家の健康めあて」を作り、課題解決に向けた実践を行っている。

4. 成果と今後の課題

地区保健委員会、家族すこやか会議、中学校との連携により、9年間という単位で子ども達を育てていこうという意識が芽生えている。

今後は、地域の関係機関・団体へも連携の輪を広げ地域ぐるみで児童生徒の健康を考えていけるよう取り組みに工夫を加え、更なる充実を目指していきたい。



参加・交流・創造しあう コミュニティーの風ふく学校づくりと健康教育

山形県鶴岡市立湯田川小学校 校長 水戸 昭吾



1. 学校経営方針と 健康教育

本校教育目標「ふるさとに誇りを持ち、夢に向かってはばたく子どもの育成」の下、「いのちの尊重と自立をめざす地域ぐるみの健康づくり」を重点目標に掲げ、参加・交流・創造の視点で、地域一体となった健康教育を展開している。

本校では、子どもの健康を考える会（拡大学校保健委員会）を健康教育活動の推進母体とし、「ゆたがわ運動（安全・あいさつ・生活リズム・家族健康会議）」と「いのちの学習」を中心にして、父母や孫親、地域の関係機関を巻き込んで、児童の将来を見据えた健康づくりに取り組んでいる。

2. 拡大学校保健委員会

（子どもの健康を考える会）の取り組み

子どもの健康を考える会は、本校が昭和57年度の「ゆたがわ運動」制定当時から大切に継続してきた会である。PTAを中心に孫親や地域の方々、学校医等保健関係の専門家と共に年2回開催している。「ゆたがわ運動」の推進をはじめ、学校保健活動の評価と次年度の計画

の方向づけを行っている。地域への発信の場でもあり、保健師や食生活改善推進員の方々からこの会の話題を地域の方々に伝えていただいている。

平成14年度は「食育」を年間テーマとし、参加者全員によるブレインストーミングを実施し、会の活性化を図った。また、食生活改善推進員の方々の協力を得て、野菜料理の試食も行った。さらに、「ゆたがわ運動」の各学年PTAの取り組みを報告し合ったり、児童が授業や委員会活動で調べたことを発表したりした。

3. その他の特色ある活動

「ゆたがわ運動」「いのちの学習」「すくすく健康ファイル」「はみがき教室」「わが家の簡単野菜料理集作成」「地域・福祉交流」「ふれあい集会」「ケアリングシステムによる体と心のケア」「夏休み健康料理教室」などがある。

4. 成果と今後の課題

学校・家庭・地域が共に考え、共に取り組む活動や児童自身が自分の健康をみつめる活動に取り組んだことで、健康への関心が地域ぐるみで高まってきた。今後も実践の積上げを大切にして、児童自身の将来を見据えた「健康づくり」を地域ぐるみで支援していきたい。

14年度「子どもの健康を考える会」（拡大学校保健委員会）

| 議題 | 主な出席者 | 所要時間 | 主な成果 |
|---|---|-------|--|
| 第一回 「子どもの心とからだを育む食生活は、どうあればよいか。」ブレインストーミングと野菜料理の試食 | 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健師、保育園園長、食生活改善推進員保護者、孫親、地域の方、学校全職員 | 約100分 | 参加者全員が主体となったブレインストーミングにより、子どもの食生活上の課題との解決策が数多く出され、活発な話し合いが行なわれた。食生活改善推進員提供の野菜料理の試食により、参加者の野菜料理への関心が高まり、学校・家庭・地域の連携も深まった。 |
| 第二回 「生活習慣病の予防と食生活」児童の発表と参加者全員による意見交流 | 上記対象者および5・6年児童代表と児童保健委員会（さわやかクリーン委員会） | 約70分 | 5・6年生児童や児童保健委員会が調べたことの発表があり、参加者もわかりやすく「食」について研修することができた。児童を含めた参加者自身の食生活改善に対する意識が高まった。参加者と児童との意見交流も活発に行われ、「子どもは地域の宝物、地域で育てたい。」との声が出された。 |

共に響き合う健康教育の推進

～学校保健委員会を中心として、連携・連動・融合を図って～

群馬県高崎市立塙沢中学校 校長 小川 泰義



1. 学校経営方針と健康教育

学校教育目標『共に響き合い…自立・探求・拓く』を受けて、重点スローガン「響き合う心のオアシスをつくろう」を掲げ、①挨拶の頭文字、オアシスのように挨拶が飛び交う学校。お互いを認めあえる学校をつくる。②自然のオアシスのように心の安らぐ学校、生き生きとした学校をつくることを打ち出す。

本校の健康教育の特色は、目標具現化のために、学校保健委員会を中心として、①総合的な学習の時間 ②性とエイズの学習 ③人権教育 ④食教育としての学校給食 ⑤環境教育 ⑥安全教育 ⑦各教科・領域が「共に響き合う健康教育」として活動しているという点である。委員会活動においては、学校医等・家庭・地域諸機関・近隣諸学校との連携・連動が行われ、委員会の活動内容は、全校伝達集会をもって670人の全校生徒に周知伝達されるシステムになっている。

2. 学校健康課題

- ①心を育てる教育の推進
- ②生命を尊重した福祉・性教育の充実
- ③危機意識、予知・回避意識の充実
- ④環境教育の充実

3. 具体的な取組

- (1)学校保健委員会開催回数年6回（平成15年度主題）
・環境…人的環境を整えよう…（相手の言動で励まされたり、傷ついたりした体験をアンケート調査して発表）
・スポーツと健康…熱中症、脱水症の予防…
(全校生徒を対象に、保護者も参観)
・福祉…1~3年生の福祉・保育体験…
(地域のボランティア活動家を招待)
・講演会…PTA、諸団体との連携…
(地域参加で荻原次晴氏の感動的な体験談)
・性とエイズ…出会い系サイトと援助交際…
(過去の調査との比較による現代の課題把握)
・世界エイズデーの活動
・食と健康…学校給食から学ぶこと…
(2小学校・1高等学校の児童生徒教職員参加)

これらの活動は、実施計画案をもとに運営案を作成し、テーマ、ねらい、事前の活動、本時、事後の活動、教育活動との連携を明確にして行われる。平成14年度からは、生徒保健委員に自己健康課題をもたせ、調査・発表の場を確保している。

(2)響き合い学習(総合的な学習)との連動

全体構想図・年間計画・学年の系統を明確にし、学習領域を「健康・生命・環境・福祉」として、3年間の流れの中で実施している。

《1年》「人にやさしい町づくり」…学校、地域のバリアフリーの実態を調査し、お年寄りとの交流会、車椅子体験を通じた学習

《2年》「やるベンチャーウィーク」として実施している5日間の体験学習、特別養護老人ホーム等での福祉体験

《3年》「保育体験学習」…園児との交流を通して健康・生命・いのちの継承の体験

(3)性とエイズの学習

保健部教職員が中心となって作成した自作副読本を活用した学習が進められている。

《1年》いのち

《2年》男と女のすてきな関係

《3年》心と体の賢い主人公に

(4)人権学習と連携したエイズデーの取組

- ・レッドリボン、メッセージカード作成
- ・メッセージキルト、街頭展示パネル作成
- ・校内、街頭キャンペーン

(5)給食教育…自校給食の特色を生かして

～構想からメニューまでのシステム化、食を通してのライフスタイルの形成～

(6)環境教育…毎月第一金曜日をリサイクル活動日として、牛乳パック・ペットボトル・アルミ缶・段ボール・古紙等をPTA、生徒会合同で回収する。

(7)安全教育…毎月15日、安全チェックを年間計画に位置付け、危機を予知し、適切に回避できる能力を育成する。

4. まとめ

以上のすべての活動が、学校教育活動と連携・連動・融合しながら、共に響き合う健康教育が推進されている。今後さらに、ねらい、指導と評価の一体化を図り、「目指す健康像」の在り方を具体化する。

21世紀・新しい時代の健康教育 推進学校被表彰校一覧

平成15年度(第2回)の21世紀・新しい時代の健康教育推進学校中央表彰式は、平成16年2月26日日本医師会館(東京都)で行われました。栄えある表彰を受けられた学校は、下記のとおりです。

最優秀校

岩手県二戸市立金田一小学校
山形県鶴岡市立湯田川小学校

群馬県高崎市立塚沢中学校

優秀校

山形県最上町立向町小学校
福島県矢祭町立下関河内小学校
群馬県高崎市立中居小学校
埼玉県鳩ヶ谷市立鳩ヶ谷小学校
東京都東京都立八王子養護学校
島根県斐川町立出東小学校

岡山県邑久町立蒙掛小学校
香川県さぬき市立志度東中学校
香川県香川県立香川中央高等学校
愛媛県丹原町立丹原小学校
北九州市北九州市立藍島小学校

特別奨励校

京都府京都女子高等学校

優良校

北海道旭川市立東五条小学校
北海道旭川市立愛宕中学校
青森県横浜町立南部小学校
岩手県陸前高田市立長部小学校
宮城県山元町立中浜小学校
山形県山形市立東沢小学校
福島県長沼町立長沼小学校
福島県三島町立三島小学校
茨城県藤代町立久賀小学校
栃木県西那須野町立南小学校
栃木県二宮町立物部小学校
群馬県富岡市立丹生小学校
埼玉県川口市立新郷東小学校
埼玉県秩父市立影森小学校
千葉県松戸市立八ヶ崎第二小学校
千葉県館山市立第三中学校
東京都豊島区立真和中学校
東京都北区立神谷中学校
東京都立羽村養護学校
神奈川県松田町立松田小学校

神奈川県山北町立山北中学校
新潟県新潟市立太夫浜小学校
富山県立八尾高等学校
石川県小松市立向本折小学校
石川県金沢市立夕日寺小学校
福井県大野市陽明中学校
長野県飯山市立秋津小学校
静岡県静岡市立千代田小学校
静岡県袋井市立袋井南中学校
愛知県江南市立古知野北小学校
愛知県豊田市立根川小学校
愛知県平和町立平和中学校
滋賀県近江八幡市立武佐小学校
滋賀県立八日市南高等学校
京都府峰山町立吉原小学校
京都府八木町立八木中学校
大阪府八尾市立南山本小学校
大阪府立香里丘高等学校
兵庫県姫路市立妻鹿小学校
奈良県御所市立名柄小学校

和歌山県和歌山市立東山東小学校
和歌山県南部町立岩代小学校
鳥取県若桜町立若桜小学校
岡山県北房町立水田小学校
山口県玖珂町立中央小学校
山口県宇部市立西宇部小学校
山口県周南市立勝間小学校
香川県東かがわ市立引田小学校
福岡県直方市立中泉小学校
熊本県熊本市立砂取小学校
熊本県人吉市立人吉第三中学校
名古屋市立原中学校
京都市立上里小学校
京都市立上京中学校
神戸市立桜が丘小学校
広島市立古市小学校
さいたま市立高砂小学校
さいたま市立美園中学校

Q&A「肥満傾向」への対策

回答：茨城キリスト教大学教授／日本肥満学会評議員 板倉弘重



「肥満傾向」はこの30年間で2倍以上に増え、学齢期の10人に1人にのぼるとみられています。専門医に対策を聞きました。

Q 「肥満傾向」と判定された児童生徒をどう指導すべきでしょうか？

A 成長期の肥満の捉え方はむずかしく、肥満傾向（性・年齢・身長別の平均体重を20%以上オーバー）すべてに改善の必要があるわけではありません。

肥満は、体脂肪のつく場所によって、皮下脂肪型と内臓脂肪型に分かれます。成長期には、皮下脂肪の蓄積を主体とする比較的良性の肥満が一般的ですが、腸のまわりに脂肪がたまる内臓脂肪型は、高脂血症や2型糖尿病などを合併する危険があります。日本肥満学会では、内臓脂肪型を「肥満症」と呼んで疾患概念として提唱しており、改善に向けた指導が求められます。

診断には腹部CT検査が必要ですが、成人の場合はウエストサイズ（おへその周囲径）を計測し、男性85cm以上、女性90cm以上を内臓脂肪型肥満の疑いありとしています。

小児の場合、あくまで参考値ですが、ウエストサイズ80cm以上で内臓脂肪の蓄積が疑われます。また、ウエスト／身長比が0.5以上を内臓脂肪型肥満の目安とする意見もあります。

Q 内臓脂肪型肥満を改善するためのポイントは？

A 内臓脂肪だけを減らす方法は知られていませんので、肥満の改善に取り組みますが、食事の制限によって成長期に必須の栄養素が不足しないよう配慮が必要です。

脂肪エネルギー比率が高ければ是正することなどから始め、通常の食事でうまく改善できないときは、特定保健用食品（トクホ）をとり入れてみるのも方法でしょう。

また、内臓脂肪は皮下脂肪よりも燃えやすいので、身体活動量をいかに増やすかもポイントになります。肥満になると活動が不活発になりがちですので、いきなりスポーツをすすめることは必ずしも効果的で

ありません。むしろ、日常生活のなかで車を使わずに歩く、エレベーターよりも階段を使うなどを保護者ともども実践されることが大切です。

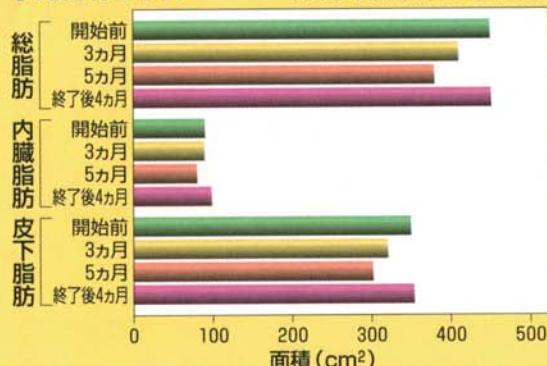
Q 肥満に関する特定保健用食品にはどんなものがありますか？

A 特定保健用食品は生活習慣病の1次予防を目的に、特定の成分を加え、効能効果の表示を厚生労働大臣が許可した食品です。安全性についてもお墨付きを得た食品ですので、お子さんを含め、ご家族どなたがご利用になられても問題ありません。

肥満に関する成分としては、ジアシルグリセロール、茶カテキンなどが知られています。例えばジアシルグリセロールを含む食用油は「食後の血中中性脂肪が上昇しにくく、体脂肪がつきにくい食品」として表示を許可され、3ヵ月以上の長期摂取により、小児肥満の改善効果が認められています。

**ジアシルグリセロールの長期摂取による
小児肥満の改善**

松山健：小児科、43,928-933(2002)



総脂肪量および皮下脂肪量は、ジアシルグリセロールを摂取する前に比べ、3ヵ月後、5ヵ月後と有意に低下した。ジアシルグリセロールの摂取を中止したところ、4ヵ月後には摂取前の状態に戻ったことから、ジアシルグリセロールの肥満改善効果が証明された。また、この摂取試験では、内臓脂肪の量には有意な変化がみられなかったが、同様の傾向は認められた。

Q 特定保健用食品を利用する際の注意は？

A 多量摂取により効果が増大するわけではありませんので、1日当たりの摂取目安量を守ってください。食用油の場合、日本人の平均摂取量が1日10～12.5g、大さじ1杯ほどですので、4人家族なら1日大さじ4杯の範囲で、通常の油に代えてご家族で使用されることをおすすめします。

(監修：財団法人日本学校保健会専務理事 内藤昭三)

「学校環境衛生の基準」の改訂について

文部科学省学校健康教育課健康教育調査官 鬼頭 英明



1. はじめに

平成4年の文部省体育局長裁判である「学校環境衛生の基準」(以下「基準」という。)については、近年の児童生徒をめぐる社会環境の変化が著しいことから、現状に即した内容に改める必要がでてきた。こうした状況を踏まえ、日本学校保健会では文部科学省の委託を受け、本基準の内容について検討を行ってきた。

「基準」のうち「水泳プールの管理」については、平成13年7月に厚生労働省が「遊泳用プールの衛生基準」について改訂を行ったことから、本委員会では「水泳プールの管理」の検討結果について同年8月に報告を行い、すでに文部科学省において、平成13年8月28日に一部改訂を行った。

また、「基準」の「教室等の空気」については、いわゆる「シックハウス症候群」への早急な対応を図る必要から、平成12年度に実施した「学校における室内空气中化学物質の実態調査」の結果等を踏まえて委員会での報告を行い、文部科学省において、平成14年2月5日に一部改訂を行ったところである。

文部科学省では、従来より、厚生労働省が指針値を示した揮発性有機化合物については、順次学校における実態調査を実施し、その結果を踏まえて「基準」に盛り込むかどうか検討することとしている。今回、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン、クロルピリホス、ダイアジノン、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルの7物質について調査結果がまとまった。

今回、「基準」のそれぞれの項目についての見直しの結果や室内空気の実態調査の結果を踏まえ、平成16年2月10日付けで「基準」の改訂を行ったので以下に概要を示す。

2. 各項目の改訂概要

[照度及び照明環境]

○教室等の照度については、日本工業規格照度基準 JIS Z9110:1979に基づきその下限値を200ルクス以上であることとしていたが、照明学会・技術規格JIES-008(1999)屋内照明基準で、学校における推奨照度を300-750ルクスとしている。よく物が見える快適な学習環境が求められることや照明器具の改良・性能向上を鑑み、教室及びそれに準ずる場所での照度の下限を300ルクスとし、500ルクス以上が望ましいとした。

[騒音環境及び騒音レベル]

○平成10年の中央環境審議会答申によれば、騒音のエネルギーの時間的な平均値という物理的意味を持つ等価騒音レベルによる評価法は次の利点があるとしている。

- ①間欠的な騒音をはじめ、あらゆる種類の騒音の総曝露量を正確に反映させることができる。
- ②環境騒音に対する住民との対応が、騒音レベルの中央値に比べて良好である。
- ③①の性質から、道路交通騒音等の推計においても、計算方法が明確化・簡略化される。
- ④等価騒音レベルは、国際的に多くの国や機関で採用されているため、騒音に関するデータ等の国際比較が容易である。

以上のように、人間の感覚に合わせたものであり、間欠騒音に対しても反応性がよいこと等を踏まえ、等価騒音レベルで評価することとした。

すなわち、これまでの時間率騒音レベルから等価騒音レベル (L_{Aeq}) に変更することとし、また、等価騒音レベルの基準は、窓を閉じている場合にはL_{Aeq}50dB、窓を開けている場合にはL_{Aeq}55dB以下であることが望ましい。

また、外部騒音の影響を測定することを目的とし、児童生徒等がいない状態で測定することとした。

等価騒音レベルの測定は、積分・平均機能を備える

普通騒音計（JIS C1502:1990）又はそれ以上の精度の測定器を用い、A特性で5分間測定する。

[教室の空気]

①教室における化学物質の実態調査の結果、スチレンについては、277カ所中1カ所で室内濃度指針値を超えた。これは、当該図工室で、午前の測定の後、午後の測定前の授業においてスチレン系接着剤を使用したことが原因であった。また、同じ場所でエチルベンゼンについては、厚生労働省が定めた指針値は超えなかったものの、指針値の2分の1を超えた。こうした結果を踏まえ、キシレン、パラジクロロベンゼンと同様、特に必要と認める場合にエチルベンゼン、スチレンについても検査を実施することとした。判定基準は、エチルベンゼン $3800\text{ }\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.88ppm)以下であること。

スチレン $220\text{ }\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm)以下であること。

なお、これらの発生源については、厚生労働省の相談マニュアルによれば、スチレンは、ポリスチレン樹脂等の合成樹脂の原料として用いられていることから、断熱材等これらの樹脂を使用しているものに未反応のモノマーが残留していた場合には、室内空气中に揮散する可能性があること、エチルベンゼンは接着剤や塗料の溶剤及び希釈剤等として、また燃料油に混和して、通常は他の溶剤と混合して用いられることから、室内空気汚染の主な原因として推定されるのは、合板や内装材等の接着剤、塗料等からの放散であり、建材だけでなくこれらを使用した家具類も同様であるとしている。

②二酸化窒素については、燃料の燃焼によって発生し、呼吸器疾患やアレルギーの発生の要因となること、環境基本法において環境基準が設定されていること、さらに開放型の燃焼器具を使用することによって発生し、環境基準を超える恐れがあることから、新たに盛り込み、開放型燃焼器具を使用している教室において検査を実施することとし、その基準を 0.06ppm 以下が望ましいとした。

なお、二酸化窒素が基準値を超えた場合で、室内外比で室内が室外を超える場合は、換気及び暖房方法等について改善を行うこととした。

③近年、アレルギー症状を呈する児童生徒が増加しているとの指摘がある。環境衛生上、ダニやダニアレルゲンはアレルギーを引き起こす要因のひとつであることから、「快適で健康的な住宅に関する検討会議報告書（当時厚生省）」、「健康住宅普及協会」等

では、健康で快適な住居環境を維持するためにダニやダニアレルゲン対策が重要であるとしている。学校においては、保健室の寝具やカーペット敷きの教室等でダニ数やダニアレルゲン量が多いとの報告もあり、快適で健康的な住宅に関する検討会議が示しているダニ数やWHOが示しているダニアレルゲン蛋白量に相当するダニ数を超える可能性があること、また、簡易な検査方法が開発されていることから、保健室の寝具やカーペット敷きの教室などで、ダニ又はダニアレルゲンについての項目を新たに設けることとした。具体的には、保健室の寝具、カーペット敷きの教室等、ダニの発生しやすい場所について検査することとし、ダニの数が $100\text{匹}/\text{m}^2$ 以下又はこれと同等のアレルゲン量以下とした。なお、ダニ又はアレルゲンの測定法は、 1m^2 のダニ数又はアレルゲン量を顕微鏡で計数するか酵素免疫測定法、または、これらと相関性の高い測定方法を用いて測定することとした。

④浮遊粉じんの検査方法

教室内での粉じんは、比較的粒径が大きいこと等から、デジタル粉じん計を用いる場合、カウント数から質量に変換する際の変換係数Kを学校の現状に合わせる必要があることから質量濃度変換係数を求めて質量濃度を算出することとした。

[飲料水の管理]

○水道法が改正され、一日最大給水量が 20m^3 を越える井戸水等は、新たに専用水道に該当することとなった。これにともない、一日最大給水量が 20m^3 を超えると超えないにかかわらず、井戸水等の検査については同様に扱うこととした。

①高置水槽の系統ごとの水質検査

貯水槽水道においては、水槽が別であれば、水質も異なる可能性がある。水槽以降に飲料水が汚染される事例を想定し、高置水槽の系統ごとに検査を行うこととした。

②井戸水等の全項目検査の実施

井戸水等の水質検査項目については、専用水道と同様、遊離残留塩素、色度、濁度、臭気、味、水素イオン濃度、一般細菌、大腸菌又は大腸菌群、塩化物イオン、有機物等については毎月1回検査を行うこととした。

併せて、水道法（昭和32年法律第177号）第3条第6項に規定する専用水道が実施すべき水質検査の項目について毎学年1回定期に行うこととした。

なお、有機物等の検査方法は従来の過マンガン酸カ

リウム消費量または全有機物炭素（TOC）で実施することとした。

- ③貯水槽については、毎学年1回以上清掃していること。
- ④冷水器等飲料水を貯留する給水器具から供給されている水については、タンク内に水が長期にわたって貯留することによって、十分な衛生管理がいきとどかない場合も起こりうることから給水栓水と同様に管理されていることとした。

[雨水等利用施設における水の管理]

○環境や水資源節約への配慮により雨水等雑用水の利用の機会が増加している。こうした環境を考慮した学校施設（エコスクール）等の観点から、雨水等を利用している学校が増加していること、雑用水の微生物汚染等について配慮する必要性が高まっていることから、雨水等を専ら飲用以外の用途のために供給する施設の管理等について、新たに基準を設け、「水質」及び「施設・設備」を新たに検査項目に盛り込み、判定基準、事後措置等を定めた。

①対象施設

主に雨水利用施設について規定した。排水の再処理水等の供給を受けて利用する場合は、地方自治体等の供給規定に従うものとした。

②水質検査の実施

年2回の水質検査を行うこと。検査項目は水素イオン濃度、臭気、外観、大腸菌又は大腸菌群、遊離残留塩素について検査を行うこととした。

③施設・設備の検査

年2回検査を実施し、雨水等の誤飲、飲料水への逆流、衛生害虫の発生などの防止を図ることとした。

[学校給食の衛生管理]

○平成15年3月に「学校給食衛生管理の基準」が改訂されたことを踏まえ、これと整合性をとることとした。

なお、ポイントは調理用の機器・器具類は分解して洗浄・消毒ができる材質、構造であり、常に清潔が保たれ、衛生的に保管できるものであること。また、これらの機器・器具類は使用後に分解して洗浄・消毒したのち乾燥させることとしたことである。

[水泳プールの管理]

○すでに改訂を終えているが、大腸菌群の検査方法のうち特定酵素基質培地については、上水試験方法に新たに IPTG添加ONPG-MUG培地による方法、XGal-MUG 培地による方法、ピルビン酸添加 XGal-MUG培地による方法が追加されたことから、

MMO-MUGを削除した。なお、大腸菌群の検査のための検水量は、従来通り50mlとする。

[学校の清潔]

- ①アレルギー症状を呈する児童生徒の増加を踏まえ、カーペット等の汚れについて配慮することとした。
- ②動物由来の感染症に対応するため、校地、校舎において動物の排泄物等の有無や飼育動物の施設・設備の汚れ、破損についても検査項目として盛り込んだ。
- ③事後措置として、飼育動物の施設・設備に汚れがたり、破損がある場合は、清掃方法の改善や徹底を図るとともに、補修する等の適切な措置を講じるようにする。

[水飲み・洗口・手洗い場・足洗い場の管理]

○同様の内容の項目を整理統合した。

[ごみの処理]

- ①ごみについては、減量、再利用、再資源化が求められることから、減量、再利用、再資源化についての規定を新たに設け、ごみの減量に努めること。また、ごみのうち減量、再利用、再資源化できるものは、分けて集積し、活用を図ることが望ましいとした。
- ②なお、ごみ焼き炉については、すでに原則廃止していることから関連部分を削除した。

[ネズミ、衛生害虫等]

- ①浄化槽や雑排水槽等の周辺に発生しやすいことからチョウバエを新たに盛り込むこととした。
- ②ネズミ、衛生害虫等の発生を見た場合は、事後措置として、児童生徒への農薬による危害防止や環境への配慮の観点から「児童生徒等の健康及び周辺環境に影響がない方法で駆除を行うようする。」こととした。

なお、新基準は、平成16年4月1日から適用することとするが、「照度及び照明基準」、「雨水等利用施設における水の管理」など学校における対応等に一定の期間が必要な事項に係る各学校における環境衛生検査の際の新基準の適用については、これらの施設・設備等の整備に必要と考えられる期間までに行うことが望ましい。

なお、(財)日本学校保健会のホームページに「学校環境衛生の基準」や通知類を掲載しているのでご覧ください。<http://www.hokenkai.or.jp>

読者プレゼントコーナー

P&Gから下記の商品をプレゼント

○(財)日本学校保健会推薦 クレストスピinnブラシ(宇宙飛行士型、おひめさま型)1学年分合計3000本プレゼント

反転振動式のブラシと固定ブラシを組み合わせた独自のヘッドで、普通の歯磨きの要領でブラッシングするだけで、簡単にしっかり歯垢が落とせます。子どもに人気の高いデザインです。入学時や健診など学校の歯磨き指導の際に児童にわたしてご活用ください。

○ウィスパー初経教育特別セット(限定)プレゼント

初経期の女の子向けサイト「ウィスパープチ」は、女性のからだのしくみや月経について正しく、楽しく理解できるような工夫がされています。初めての月経が自然に快適に迎えられるように、月経のしくみやナプキンの使い方を動画で紹介したり、初経を迎えた女の子と迎えていない女の子両方の質問に答えるコーナーも。教材として配布利用できるようにプリントアウト対応にもなっています。

ウィスパープチ <http://www.happywhisper.com/petit>

初経教育特別セット(ウィスパープチCD-R版・ナプキン200枚・生理用ショーツ2枚)を小学校10校にプレゼントいたします。また、残念賞として、生理用ショーツ2枚を30校にお送りいたします。



お申込み方法

クレスト

- 対象: 小学校1・2年のいずれか1学年
- 学校名、住所、連絡先、担当者名、必要な1学年分の数量をご記入の上、下記までFAXでお申込みください。
FAX 078-845-6940

P&Gクレストスピinnブラシプレゼント係

ウィスパー

- 対象: 小学校
- 学校名、住所、連絡先、担当者名をご記入の上、下記までFAXでお申込みください。
FAX 078-845-6940
P&Gウィスパープレゼント係

*両方とも締め切りは4月30日(金)までとし、応募者多数の場合は抽選とします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



トマトの苗木プレゼントのお知らせ



カゴメ株式会社のご協力により、昨年同様トマトの苗木をプレゼントします。小学校を対象に、トマトの苗木を育て、収穫して食べてもらい、にがてな野菜を克服するという趣旨で企画しました。

1校につきトマトの苗木96本をお送りします。4月16日(金)までにFAXで、①学校名②担当者名③住所④電話番号⑤FAX番号をご記入の上、下記までお申込みください。各校へのお届けは、4月下旬から5月中旬の予定です。数に限りがありますので、お申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。お送りする場合は、事務局よりFAXにてお届け日をお知らせします。

FAX: 03-5521-1513 カゴメ「トマト苗木プレゼント」学校保健係

お問合せ: 0120-375-301 (受付9:30~18:00 土・日・祝日を除く)

エアーモニタ「換気予報」斡旋販売のご案内

平成16年2月の学校環境衛生の基準の改訂で、ホルムアルデヒトやVOCのほかに、スチレン及びエチルベンゼンについても必要に応じ検査を行うこととされています。これらの化学物質は教室内の建材や備品などに含まれることがあり、臭い・刺激臭・目の痛みなどの症状の原因物質になることがあります。また人からの代謝ガスによっても教室内の空気は汚れてきます。この対策はなんといっても換気することが一番の方法といえます。また、風邪やインフルエンザの予防には、換気のほかに温度と湿度管理必要です。「換気予報」は、空気の汚れをセンサーで感知し、換気のタイミングをフェイスマークなどで知らせますので、教材としても適しています。お陰さまで、今年度の販売台数が500台を突破しました。



斡旋販売価格
9,500円(税別
送料込)
希望小売価格14,800円

エアーモニタ 換気予報の④大特長

①目に見えない空気のよざれをセンサーがキャッチ。

②換気のタイミングをフェイスマークとアラームでお知らせ。



③モニターで空気の状態と変化が一目でわかります。

④温度・湿度もしっかりチェックできます。

| ●省エネに有効な温度管理 | ●風邪予防に有効な湿度管理 |
|--------------|---------------|
| <季節ごとの快適な温度> | <季節ごとの快適な湿度> |
| 春・秋 18~20°C | 春・秋 50~70% |
| 夏 24~26°C | 夏・冬 45~60% |
| 冬 16~18°C | |

※「換気予報」は、個別の化学物質濃度の測定をするものではありません。

仕様 ●電源 DC3V:付属ACアダプター(100V50/60Hz)を使用 ●消費電力 約1.4W ●電気代の目安 約20円/月 ●外形寸法 H161×W95×D47(単位:mm) ●質量 約197g

ご購入の
お申込方法は

①学校名②住所③電話番号④申込者名⑤「換気予報」申込台数をご記入の上、
下記あてにFAX送信または郵送してください。

財団法人 日本学校保健会 事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階 FAX. 03-3592-3898

お問い合わせは

商品やご注文に関するお問い合わせは、当会・事務局までお電話でどうぞ。 TEL.03-3501-2000

JES

「足と地球の健康を考えよう」

足に合わない小さなクツや、先の細いクツを履いていると、足の指が曲がったり、爪が変形して痛んだりします。底の薄いクツを履いて硬いところで運動すると、カカトやヒザが痛くなったり、足の骨が折れたりすることもあります。通気性の悪いクツを履いていると、足が蒸れて、疲労が増したり皮膚炎になったりします。元気に運動して健康になるには、シューズはとても大切です。

履けなくなったりたくさんのクツがゴミとして捨て

シューズのリサイクル

られ、地球が病気になっています。元気な地球に戻すためには、ゴミを減らすこと、もう一度使える物をリサイクルすることが大切です。

足の健康を守ってくれた「JESシューズ」をリサイクルして、地球の健康も守りましょう。

日本教育シューズ協議会

岡山市 西川原 1 丁目 11 番 6-1 号
〒703-8258 TEL. (086) 272-5463



屋内塵性ダニ簡易検査キット 「マイティチェック」斡旋販売のご案内

(財)日本学校保健会では、このたび学校保健用品の塵性ダニ検査キット「マイティチェック」を斡旋販売することになりましたので、ご案内いたします。

近年アレルギー症状をもつ児童生徒が増加していると言われております。アレルギーは、特に喘息に関しては、ほとんどがダニが原因のアレルギーです。

このため、今回の学校環境衛生の基準の改訂で、ダニ又はダニアレルゲンについての検査が新たに加えられました。

多くの子どもたちが生活する学校で、快適な学校環境をめざすために、保健室の寝具、カーペット敷きの教室等ダニの発生しやすい場所についてダニ汚染レベルを把握することは、重要です。

マイティチェック簡易セット

斡旋価格（5回分、ビニール袋入り）5,000円（税別・送料込み）

希望小売価格 6,500円

マイティチェックの基本原理 —ダニ汚染レベルの簡易な検査方法で判定—

マイティチェックは、専用の捕集器具を取り付けた掃除機でダストを採取し、アレルゲンを抽

出後、検査スティック（尿検査紙に似た形状）を浸すと10分でアレルゲンレベルが判明します。



| 判定の目安 | コメント |
|-----------------------|-------------------|
| 濃く、太い ハッキリとしたライン | 通常より多く 除去が必要です |
| ラインであることが ハッキリとわかる | 一般家庭の 通常レベルです |
| うっすらと発色 しているのがわかる | 良好なレベルです |
| 全く発色していない | とても快適な 状態です |

ご購入の申し込み方法

①学校名②住所③電話番号④申込者名⑤「マイティチェック」の申込み個数を右記宛FAX又は郵送してください。

財団法人日本学校保健会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17

虎ノ門2丁目タワー6階

FAX: 03-3592-3898

TEL: 03-3501-2000

商品の発送、代金の請求はリオンテック株式会社 (TEL042-523-6901) が代行します。

事務局便り

「学校環境衛生の基準」に関する相談窓口について

本会では、「学校環境衛生の基準」の「教室等の空気」に関する一部改訂が行われたことを受けて、測定方法や測定条件等の疑義照会について、日本学校薬剤師会のご協力を得て、平成14年10月1日より、下記のとおり本会に問い合わせ窓口を設置しております。

また、今回「基準」のそれぞれの項目についての見直しや室内空気の実態調査の結果を踏まえ、平成16年2月10日付けで「基準」の改訂が行われました。（概要

は、8~9P参照）

基準の実施にあたり、様々な相談に対応していただいているので、お気軽に相談くださいますようご案内いたします。

問い合わせ先 財団法人日本学校保健会
受付：月～木曜日 午後1時～5時
電話番号：03-3501-2323

ホルムアルデヒドテストトリップの斡旋販売のご案内

財団法人日本学校保健会では、ホルムアルデヒドテストトリップ（関東化学製品）を各都道府県・市町村教育委員会・学校に対し、本年4月1日から斡旋販売することになりましたのでご案内いたします。

本製品につきましては、本会設置の「シックハウス実態調査検討委員会」で測定実験を行い、その結果日本学校薬剤師会でも学校において有効活用できるものとの認定をいただいております。（下記「試験紙によるホルムアルデヒドの簡易検査法の活用について」参照）

販売する製品・価格は次のとおりです。（税別・送料込）

包装「35枚入り」1箱 4,500円（小売希望価格5,000円）

包装「10枚入り」1箱 1,800円（小売希望価格2,000円）

「35枚入り」



| | |
|------------|---|
| ご購入のお申込方法は | ①教育委員会等名②住所③電話番号④申込者名⑤申込箱数をご記入の上、下記あてにFAX送信または郵送してください。 財団法人 日本学校保健会 事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17虎ノ門2丁目タワー6階 FAX 03-3592-3898 |
| お問い合わせは | 商品やご注文に関するお問い合わせは、当会・事務局までお電話でどうぞ。 TEL03-3501-2000 |

試験紙によるホルムアルデヒドの簡易検査法の活用について

シックハウス実態調査検討委員会／日本学校薬剤師会

1. 主 旨

ホルムアルデヒドに反応する試験紙を用いた簡便な方法が開発されました。この検査は、児童生徒等の安全に配慮したシックハウス対策を適切かつ効果的に進めため、教室のみならず、学校内のすべての施設を対象とすることができます。本法は精密な測定を行うまえの予備検査に位置づけられるものであり、まずは“安全な教室”と“対策を講じるべき教室”とを明確に区別することを目的としています。学校現場におけるホルムアルデヒド対策を効果的に進めるために、有効に活用することができます。

なお、本検査法により発生源対策などに活用するため、本検討委員会では今夏再度測定実験を行い、その結果を皆様方にご報告することにいたしております。

2. 使用方法

①試験紙の設置

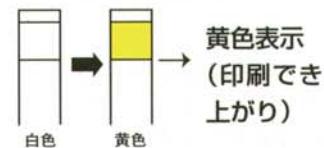
教室の床から1.2m～1.5mの高さに、洗濯バサミなどを工夫して試験紙（1枚）を使用してください。あらかじめ測定する教室は、30分以上換気して5時間以上閉鎖した状態で行い、8時間以上検査が必要です。

②判 定

試験紙の色調を確認し、変化がない場合には『陰性』、黄色く発色している場合には『陽性』と判断、当該教室からのホルムアルデヒドの検出を示します。

この結果をふまえ、陽性の場合にはできるだけすみやかに「学校環境衛生の基準」に基づく検査を行ってください。

テ스트トリップが黄色く発色すれば、ホルムアルデヒドを検出
設置した雰囲気中に、ホルムアルデヒドが存在すれば試験紙が黄色く発色します。



シックハウスの原因物質を簡単チェック！

室内に置くだけ！

ホルムアルデヒドを検出すると黄色に変色！

ホルムアルデヒドテストトリップ



関東化学株式会社

試薬事業本部 試薬部 TEL: (03) 3663-7631

インターネットでも商品の情報をご覧いただけます。
<http://www.kanto.co.jp/siyaku>

日本学校保健会発行の新刊図書のご紹介

「保健主事の手引」(三訂版)

A4・P192 価格2,000円

法令の一部改正や基準の改訂等に伴い、新しい内容に適合した保健主事の職務と学校保健の推進における役割を明らかにした手引書。



「小学校保健学習の指導と評価」

A4版・P88 価格1,300円

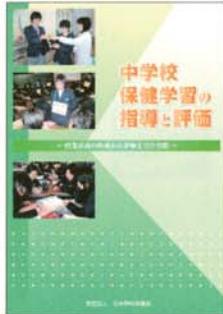
新学習指導要領に基づく「小学校保健学習」の指導と評価を一體的に進めるため、Q & Aや授業の展開例等を記述した手引書。「小学校保健学習のプラン」と併せて活用してください。



「中学校保健学習の指導と評価」

A4版・P83 価格1,300円

新学習指導要領に基づく「中学校保健学習」の指導と評価を一體的に進めるため、理論編と授業実践編に分けて記述した手引書。「中学校保健学習のプラン」と併せて活用してください。



「高等学校保健学習の指導と評価」

A4版・P69 価格1,300円

新学習指導要領に基づく「高等学校保健学習」の指導と評価を一體的に進めるため、授業実践例や評価方法の具体例等を記述した手引書。「高等学校保健学習のプラン」と併せて活用してください。



申し込み方法

ご注文は、ホームページ（表紙・目次を掲載）又はFAXでお願いします。
HPアドレス <http://www.hokenkai.or.jp/>（出版物販売コーナーよりお入り下さい。）
FAX 03-3592-3898

虎ノ門 (73)

「二年一組鬼ババア」

電車は空いていた。昼下がり、ついうとうと、眠ってしまった。ある駅に停車しドアが開いた瞬間に私の「無我の境地」は吹き飛んだ。遠足途中の小学生の集団が、車内に雪崩れ込んで来て蜂の巣をついた状態となった。床に車座になる一団、吊り革で体操ごっこ、座席で押しつくらまんじゅう、大声でおしゃべり夢中の女の子達。子ども達にとっては自由で楽しいひと時だったのだろう。そこでたまらず引率の女性教師の大声での一喝が車内に響いた。「こらーちゃんと座

れ。」「ほらそこで水を飲むな。」「静かにしなさい。」etc 教師としては怪我をさせない、事故を起こさないと、気の休まらない時間の連続だった様子。学校で社会のルールやマナーを教えていたり現実はなかなか厳しい。目的の駅に着いたらしく下車していった。降り際に一人がつぶやいた。「二年一組鬼ババア。」注意を受け続けていた男の子だった。この子にとって教師はいつもの口うるさい母親と同じか？いやはや躊躇は難しいものだ。坊や、お願いだから十年後の荒れる成人式の主役にならないでね!!大勢を預かる教師の大変さが身に沁みた一コマであった。

(編集委員 今村 旭)

KAGOME

朝、ごはん、野菜生活



野菜生活100

カワイ肝油ドロップ

発育期に欠かせないビタミンが凝縮されたカワイ肝油ドロップは、「わんぱく」を応援します。



 製造 河合製薬株式会社 販売 河合薬業株式会社 東京都中野区中野6-3-5
TEL: 03-3365-1156(代)

**カラダに理想の
イオンバランス
ポカリスエット**

商品に関するお問合せは _____
大塚製薬株式会社 03-3292-0021
ホームページ <http://www.otsuka.co.jp/>

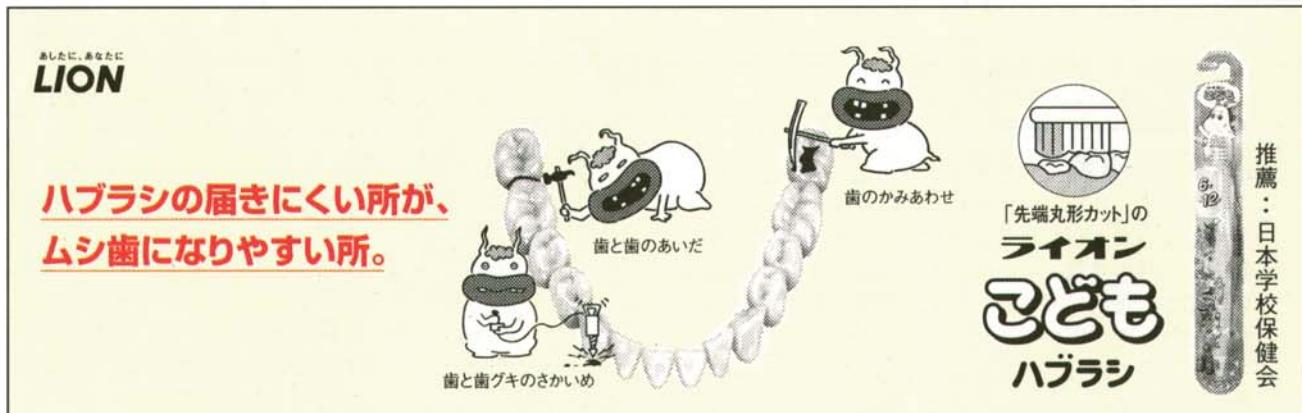


NEW

新発売の200mlペットボトル1ケース
抽選で10校様へ無料進呈します
学校名、住所、TEL、ご担当者名、担当職、
学校でのボカリスエットの活用方法を
ご記入の上、下記「健康と料理社」宛てに
ハガキでご応募ください。

※当選発表は発送をもって代えさせて
いただきます。
応募〆切:平成16年4月末日

応募に関するお問い合わせは：健康と料理社 〒102-0075 東京都千代田区三番町24 4F TEL03-5275-6838／担当 河西



The screenshot shows the Dr. Plump software interface. On the left, there's a graph titled '仰臥位手足法' (Supine Hand-to-Foot Method) showing a child's body fat percentage over time. The graph has two main curves: a blue one for boys and a pink one for girls. A red dot marks the current measurement at age 14. The y-axis ranges from 0 to 40%, and the x-axis ranges from 9 to 17 years. Below the graph, the text '男女別のバーセンタイル曲線が表示されます' (The sex-specific percentile curves are displayed) is visible. On the right, there's a large orange title 'Dr. プランプ' (Dr. Plump) and the subtitle '児童・生徒用体脂肪率算定ソフト Ver.1.0' (Child and Student Body Fat Percentage Calculation Software Version 1.0). Above the title, it says '(財)日本学校保健会推薦' (Recommended by the Japan School Health Association). At the bottom, there's more text about the software's purpose: '小児肥満対策、保健指導に' (For children's obesity prevention and health guidance), 'Dr. プランプは成長とともに変化する児童・生徒(9~17歳)の体脂肪率を算定・評価する小児専用ソフトです。' (Dr. Plump is a specialized software for children aged 9-17 to calculate and evaluate changes in body fat percentage as they grow), and '監修: 日本大学医学部小児科学教室 記入合せ・カタログ請求は 島津サイエンス株式会社' (Reviewed by the Department of Pediatrics, Nippon University Medical School. For entry forms and catalogs, contact Shimadzu Science Co., Ltd.).